建築許可（法第42条第１項ただし書）添付書類一覧

1　手続規則第16条第1項の規定により、設計者の記名・押印をしてください。
2　手続規則第21条の規定の規定により、提出部数は２部です。正本の添付書類は原本とし、副本は複写で構いません。
3　書類、図面すべての申請区域を朱書きしてください。
4　申請の際は、添付書類№の順番どおりに添付してください。

書類の名称	様 式	説　　明	関係条文
1　予定建築物等以外の建築物等許可申請書	様式第12号	申請者の住所、申請地番は、都道府県から記入すること（住民票どおり記載すること）	手続規則第11条
2　委任状		⑴　委任の範囲を記載 ⑵　代理人の住所及び氏名 ⑶　代理人が所有している資格 ⑷　代理人の電話番号及びＦＡＸ番号	
3　理由書		用途変更に至った経緯・理由を明確に記載	
4　公図の写し		法務局公図の写し（原本）に申請地の地目を記入	
5　土地登記事項証明書		申請日以前６か月以内のもの	
6　建物登記事項証明書		申請日以前６か月以内のもの	
7　法人登記事項証明書		申請日以前６か月以内のもの ※　法人の場合のみ	
8　既存建築物の築年数が判明できるもの		建築物固定資産税課税台帳登録証明書等	
9　前願の許可通知書の写し又は開発登録簿の写し			
10　土地利用計画図		前願の許可時の土地利用計画図の写し又は開発登録簿の写し	
11　現況写真		⑴　２方向以上（区域を朱書き） ⑵　写真番号を明示	
図面の種類	標準縮尺	明示すべき事項	
12　開発区域位置図	1/10,000以上	都市計画図に「申請地」を朱囲みして図示すること	
13　求積図（実測）	1/1,000以上	⑴　縮尺 ⑵　境界標の種類を記入 ⑶　面積（小数点以下第２位まで） ⑷　すべての辺長（小数点以下第３位まで） ⑸　実測図による三斜法又は座標計算	
14　建築物又は特定工作物の配置図	1/500以上	⑴　方位 ⑵　縮尺 ⑶　ＢＭの位置及び高さ ⑷　区域の境界 ⑸　すべての辺長（小数点以下第３位まで） ⑹　予定建築物の位置、用途、規模 ⑺　道路の位置（有効幅員、道路番号、建築基準法該当号） ⑻　擁壁の位置、種類、擁壁高 ⑼　既存建築物の法適合性（開発許可、適合証明、建築確認年月日・番号） ⑻　排水施設の位置、種別（例VU）、管径（例φ300）、流水の方向（→） ⑼　排水施設ごとに着色（色指定なし） ⑽　最終放流先の名称 ⑾　「管径の120倍を超えない範囲内の長さごとに中間桝を設置する」を記載 ⑿　「桝の泥溜めは15cm以上設ける」を記載 ※　土地利用計画図に⑴から⑿に掲げる事項が明示されている場合は不要	
15　雨水処理計算書		⑴　必要となる処理量（既存敷地含む） ⑵　施設の処理能力を計算したもの ※　町仕様の計算シートを使用すること	
16　その他町長が必要と認めるもの			